

CinePlayer を使用する

CinePlayer はパソコン用の高品質なビデオ プレーヤーです。インタラクティブな Blu-ray ディスクからダウンロードした CinemaNow ムービー、最新 3D ヒット作まで、あらゆるソースを再生できます。

CinePlayer では、以下の操作が実行できます：

- Blu-ray、DVD、VCD、SVCD ディスクの再生
- 人気の高い作成したビデオ ファイルの再生
- ディスクの言語、字幕、およびアングルのオプションを選択
- 凝ったホーム シアター システムの再生を最適化

注意： 起動しているソフトウェアのバージョンによって、Blu-ray ディスク、または 3D の再生が使用できない場合があります。

注意： 3D コンテンツの視聴により、頭痛、眼精疲労、倦怠感、めまい、立ちくらみ、または吐き気を感じる恐れがあります。こうした症状を防ぐため、適度に休憩を取りながら、3D の視聴をお楽しみください。上記の症状を感じた場合は、3D の視聴をすぐに中断し、症状がおさまるまで使用を控えてください。症状が改善しない、または 3D コンテンツを視聴するたびに同じ症状を感じる場合は、専門の医師に相談してください。

以下も参照してください：

- [CinePlayer について](#)
- [ディスクを再生する](#)
- [3D ムービーを再生する](#)
- [キーボード ショートカット](#)

[ページのトップへ](#)

メモ：お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

CinePlayer

CinePlayer について

このトピックでは、再生コントロールなど CinePlayer で使用できるメニューとボタンについて説明します。ビデオを再生中に CinePlayer ウィンドウ内で右クリックすると、クローズド キャプション、タイトルメニュー、アングル、サブタイトルなどの機能が表示されます。

開く、設定、ヘルプ メニュー



ディスクの取り出し、音量、再生コントロール、 3D コントロール
ディスク メニュー、ディスク設定ボタン フルスクリーン

[ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

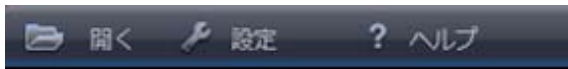
ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

CinePlayer

CinePlayer メニュー

以下のメニューから、ビデオを開く、CinePlayer 設定をカスタマイズする、ヘルプを表示するなどの操作が実行できます。



- **開く:** クリックすると、ビデオ ファイル、または DVD-Video (VIDEO_TS) フォルダーなどのビデオ フォルダを参照できます。コンピューターに CinemaNow のムービーがロードされている場合、[開く] メニューに一覧表示されます。
- **設定:** クリックして、全般アプリケーション オプション、ビデオとディスクの設定、再生、言語、オーディオ オプションを選択します。詳しくは、[CinePlayer 設定](#)を参照してください。
- **ヘルプ:** クリックして、CinePlayer の登録、ヘルプの表示、アップグレードのチェックなどの操作を実行します。

[ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

音量、再生コントロール、ディスク設定

以下のボタンを使用して音量と再生をコントロールしたり、ディスク設定を表示します。ディスク設定では、字幕、言語オプション、アングルなどの利用可能なディスク機能を選択することができます。



サポートされているドライブで Blue-ray ディスクを再生している場合は、Blue-ray ディスク用の再生コントロールと機能が使用できます。コンピューターのマウスではなく、上記のコントロールでムービーメニューまでナビゲートしなければならない場合もあります。詳細な Blue-ray 再生コントロールを表示するには、ポップアップメニューの左向き矢印をクリックします。



ヒント:フルスクリーン モードでは、再生コントロール パネルを取り外すことができます。クリックしてドラッグすると、ウィンドウ内の好きな位置に移動できます。パネルがサイズの小さなコントロール セットに変わります。

再生ウィンドウの下部にパネルをドラッグすると、フルセットのコントロールに戻ります。

🏠 ページのトップへ

メモ:お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

CinePlayer

シークバーを使用する

シークバーは再生コントロールの上にあります。ビデオの好きな位置までスキップする場合、またはループ再生の開始点と終了点を設定する場合に使用します。



ビデオの任意の位置までスキップするには、再生ヘッドをクリックしてドラッグするか、シークバー上でクリックします。

[ページのトップへ](#)


メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンラインヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

再生するタイトルのセクションを選択する

再生するタイトルのセクションを選択するには:

- 1 ループ コントロール ボタンを使って、ループをオンにします 。
- 2 シークバーの左側から **イン ポイント** マーカーをループしたいセクションの開始点までクリックしてドラッグします。
- 3 シークバーの左側から **アウト ポイント** マーカーをループしたいセクションの終了点までクリックしてドラッグします。

注意: タイトル全体を表示するには、**イン ポイント** と **アウト ポイント** のマーカーをそれぞれタイムラインの先頭と末尾に置いたままにしておきます。

 [ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合があります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

CinePlayer

デジタル ダッシュボード

追加のディスク ナビゲーション機能については、CinePlayer ウィンドウの一番左側の垂直バーを選択して、デジタル ダッシュボードを表示してください。デジタル ダッシュボードは、視聴中のディスク、およびハードドライブにあるビデオ ファイルをナビゲートする方法をカスタマイズできます。



デジタル ダッシュボードは次の 2 つのタブから構成されています: 現在のビデオおよびビデオ再生リスト。現在のビデオ タブを使用して、チャプターを選択するか、ブックマークを作成します。ビデオ再生リスト タブを使って、ハードドライブ上のファイルからビデオ再生リストを作成し、管理します。



注意: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。

▲ ページのトップへ

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

CinePlayer

ディスクを再生する

CinePlayer では以下のディスク フォーマットの再生が可能です。

- BDMV および保護されていない BDAV
- AVCHD
- DVD-Video
- DVD-VR および DVD+VR
- DVD スライドショー
- VCD
- VCD スライドショー
- SVCD(スーパー ビデオ CD)

ディスクを再生するには、PC にディスクを挿入します。CinePlayer がデフォルトのメディア プレーヤーとして選択されている場合は、CinePlayer が自動的に開きます。**再生** を選択してディスクの再生を開始します。

以下も参照してください:

- [ビデオ フォルダーからビデオを再生する](#)
- [ハードドライブ上のファイルからビデオを再生する](#)
- [キーボード ショートカット](#)

 [ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Roxi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

ビデオ フォルダーからビデオを再生する

ディスク上、またはハード ディスク上のフォルダーから DVD、BDMV、BD-VIDEO、または AVCHD ビデオを再生できます。

ビデオ フォルダーからビデオを再生するには:

- 1 CinePlayer で、**開く > ビデオ フォルダーを参照** を選択します。フォルダー選択ウィンドウが開きます。
- 2 再生したいビデオ フォルダーを選択し、**OK** をクリックします。

以下も参照してください:

- [ディスクを再生する](#)
- [ハードドライブ上のファイルからビデオを再生する](#)
- [キーボード ショートカット](#)

 [ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合があります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。



ハードドライブ上のファイルからビデオを再生する

ハードドライブ上に保存しているビデオ ファイルを再生できます。CinePlayer では、AVI、WMV、MPEG など人気の高いビデオ ファイル フォーマットはほとんど再生可能です。

ハードドライブ上にあるファイルからビデオを再生するには:

- CinePlayer で、**開く > ファイルを参照** を選択します。フォルダー選択ウィンドウが開きます。再生したいビデオ ファイルを選択し、**開く** をクリックします。
または
- フォルダーからビデオ ファイルをドラッグして、CinePlayer ウィンドウにドロップします。自動的にファイルの再生が始まります。

注意: DivX ファイルを再生するには、サードパーティの DivX デコーダーをインストールしてください。TiVo ファイルを再生するには、TiVo ソフトウェアをインストールしてください。QuickTime/MOV ファイルを再生するには、Apple の QuickTime ソフトウェアのインストールが必要です。

以下も参照してください:

- [ディスクを再生する](#)
- [ビデオ フォルダーからビデオを再生する](#)
- [キーボード ショートカット](#)

 [ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

3D ムービーを再生する

注意: CinePlayer で 3D ムービーを視聴する前に、3D ディスプレイに付属している視聴に関する推奨事項をよく読んでください。

新しい世代のディスプレイとグラフィックカードによって、感動と驚きの 3D ビデオの世界を家庭で再現できるようになりました。3D 対応のハードウェアのセットアップがあれば、CinePlayer で 3D ムービーや様々なフォーマットのビデオ クリップを視聴できます。

CinePlayer で 3D ムービーを視聴するには:

- 1 3D 処理がオンであることを確認してください。
 - a 設定をクリックします。
 - b 3D タブをクリックします。
 - c 3D 処理を有効にするを**自動**に設定します。
 - d **OK** をクリックして設定ウィンドウを閉じます。
- 2 3D ムービー ディスクを挿入するか、CinePlayer の**開く**メニューで 3D ムービー、またはビデオ クリップを開きます。
- 3 3D コンテンツを分析し、自動的に適正な再生設定を選択します。ディスクのフォーマットを判断できない場合、一覧からフォーマットを選択するダイアログが表示されます。
- 4 ムービーの再生が自動的に開始しない場合、再生ツールバーで**再生**ボタンをクリックします。

ヒント:CinePlayer の再生ツールバーの右側にある **3D 入力フォーマットをロールする** ボタンをクリックすると、フォーマット設定を手動で変更できます。最適なフォーマットが見つかるまで、ボタンを繰り返しクリックして、使用可能な設定をサイクル表示します。3D 効果が正しくない、または狂いがある場合、**アイ オーダーをロールする** ボタンをクリックして、設定を変更します。([アイ オーダーをロールする] ボタンはフルスクリーン モードの場合のみ使用できます。)



注意: 起動しているソフトウェアのバージョンによって、Blu-ray ディスク、または 3D の再生が使用できない場合があります。

以下も参照してください:

- [最高の 3D エクスペリエンスを実現する](#)
- [2D ビデオから 3D ビデオへ変換する](#)
- [3D 設定](#)

[ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

最高の 3D エクスペリエンスを実現する

3D 再生に役立つヒント:

- CinePlayer の 3D 機能は Window Vista と Windows 7 でのみ使用可能です。
- 3D を最高の状態で表示するには、複数のハードウェア コンポーネントを組み合わせる必要があります。セットアップによって異なりますが、以下の組み合わせが考えられます:
 - 3D 対応ディスプレイ。CinePlayer を使用する場合、ディスプレイがアクティブな 3D ディスプレイか、受動ラインインターリーブ ディスプレイか、また受動チェッカーボード ディスプレイ(例: DLP)かを把握しておいた方が良いでしょう。
 - ディスプレイをサポートするようデザインされたグラフィックス カード。3D グラフィック カードが必要な場合もあります。
 - グラフィック カードとディスプレイに対応する 3D メガネ。ハイクオリティ 3D に使用できるメガネは、**偏光レンズ**または **アクティブ シャッター**の 2 種類です。
 - コンピューターに接続し、ディスプレイと 3D メガネの間で信号を送信するエミッター。アクティブ 3D ディスプレイの場合、エミッターはディスプレイに付属しているか、PC にエミッターを接続して使用します。その他のディスプレイはエミッターを使用しません。
- ディスプレイからの距離によって、3D エクスペリエンスの質が変わります。一般的な法則として、CinePlayer で 3D ムービーを視聴する場合、ディスプレイから最低 1 メートル離れてください。
- 3D 効果は CinePlayer をフルスクリーン モードに設定している場合のみ表示されます。
- 期待していた 3D 効果が表示されない場合、CinePlayer の**設定**メニュー ボタンをクリックし、**3D** タブを選択してください。3D 効果がオンであり、正しいディスプレイ設定が選択されていることを確認してください。特定のディスプレイが見つからない場合、一般設定が使用できます。
- 3D ビデオは様々なフォーマットで作成できます。ほとんどの場合、自動的にコンテンツに合った正しい再生設定が選択されます。ディスクのフォーマットを判断できない場合、一覧からフォーマットを選択するダイアログが表示されます。

CinePlayer の再生ツールバーの右側にある **3D 入力フォーマットをロールする** ボタンをクリックすると、フォーマット設定を手動で変更できます。最適なフォーマットが見つかるまで、ボタンを繰り返しクリックして、使用可能な設定をサイクル表示します。3D 効果が正しくない、または狂いがある場合、**アイ オーダーをロールする** ボタンをクリックして、設定を変更します。([アイ オーダーをロールする] ボタンはフルスクリーン モードの場合のみ使用できます。)



- 一般発売されている 3D ムービーや 3D ウェブ ビデオは、**アナグリフ**と呼ばれるフォーマットで作成されています。これらのビデオは、色付きレンズを使用したメガネで表示します。メガネがあれば、他に特殊なハードウェアがなくても、3D ムービーを見ることができます。アナグリフ ムービーは特殊な 3D 設定がなくても CinePlayer で視聴できます。

以下も参照してください:

- [3D ムービーを再生する](#)
- [2D ビデオから 3D ビデオへ変換する](#)
- [3D 設定](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。



© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

2D ビデオから 3D ビデオへ変換する

CinePlayer では標準画質の 2D ビデオを 3D ビデオに変換し、最高の動画になるよう調整することができます。

2D ビデオから 3D ビデオへ変換には:

- 1 3D 設定を確認します:
 - a **設定** ボタンをクリックします。
 - b **3D** タブをクリックします。
 - c 3D 処理を有効にするを**自動**に設定します。
 - d 一覧から正しいディスプレイを選択します。特定のディスプレイが見つからない場合、一般設定が使用できます。
 - d **CineView 3D 変換を有効にする**を選択します。
 - e **OK** をクリックします。

3D 効果を調整するには:

- 1 フルスクリーン モードでビデオを再生します。
- 2 希望する深度になるまで、再生コントロール パネルの右側にある深度フィールドスライダーを調整します。0 設定は 2D であることを示します。数値が大きくなると、奥行きも深くなります。
- 3 深度位置スライダーを調整して、3D 効果を前面、または背面に移動させます。正の数で効果をスクリーンの外に移動させます。負の数で効果をスクリーンの中に移動させます。

ヒント:通常は、最大値を選択しても、最高の結果にはなりません。0(ゼロ)から始めて、最適な設定だと思うところまで数値を上げてください。

以下も参照してください:

- [3D ムービーを再生する](#)
- [最高の 3D エクスペリエンスを実現する](#)

 [ページのトップへ](#)

メモ:お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

HD ディスプレイでの標準画質ビデオ再生の質を向上する

高解像度ディスプレイで標準画質ビデオを再生すると、動きが鈍く見えます。CinePlayer は、ビデオをアップスケールし、明るさ、コントラスト、彩度などの設定をコントロールすることにより、古い DVD に新しい命を吹き込みます。

HD ディスプレイでの標準画質ビデオ再生の質を向上するには:

- 1 **設定** ボタンをクリックします。
- 2 **CineView HD のアップスケール** タブをクリックします。
- 3 **CineView HD のアップスケールを有効にする** オプションをオンにします。

シャープネス、明るさ、コントラスト、彩度を調整するには:

- 1 CinePlayer でムービー、またはビデオ クリップの再生を始めます。
- 2 CinePlayer ウィンドウを右クリックし、ショートカット メニューから **CineView HD のアップスケール** を選択します。
CineView のアップスケール ダイアログボックスが開きます。
- 3 **CineView HD のアップスケールを有効にする** を選択 (まだ、選択されていない場合) します。
- 4 次のエンハンスメント方法からいずれかを選択します。
 - CinePlayer でエンハンスメント レベルを設定するには、**自動調整** を選択します。
 - カラー エンハンスメント ドロップダウン リストから使用可能なプリセットを選択します。
 - カラー エンハンスメント ドロップダウン リストから **カスタム** を選択し、シャープネス、明るさ、コントラスト、彩度レベルを手動で設定します。
- 5 **オプション**: 変更箇所をきちんと見たい場合は、表示モード ドロップダウン リストから **比較** を選択します。左側にオリジナルのビデオ、右側に設定をエンハンスしたビデオが表示されます。(カラー エンハンスメントを **オリジナル** に設定している場合、比較機能は使用できません。)

注意: 一部のグラフィック カードには、CinePlayer と同様のディスプレイ エンハンスメントを実行するソフトウェアが付属している場合があります。コンフリクトを避けるため、CinePlayer でビデオのアップスケールを実行する前にグラフィック カードのエンハンスメントをオフにした方が良いでしょう。

以下も参照してください:

- [ディスクを再生する](#)
- [3D ムービーを再生する](#)
- [CinePlayer 設定](#)

 [ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。


再生サイズ オプションを選択する

ビデオは CinePlayer アプリケーション ウィンドウ、またはフルスクリーン表示のいずれかで視聴できます。ビデオの縦横比を調整して、再生を最適化することもできます。


フルスクリーン モードでビデオを再生する

フルスクリーン モードでビデオを再生するには

1 フルスクリーン モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を選択します：

- フルスクリーン ボタン  をクリックする
- 再生ウィンドウの任意の場所でダブルクリックする
- 3D モードに切り替える

2 CinePlayer ウィンドウに戻るには：

- 再生ウィンドウの任意の場所でダブルクリックします。
- キーボードの **Esc** を押します。
- **ウィンドウ モード** ボタンをクリックします 。

ヒント:フルスクリーン モードでは、再生コントロール パネルを取り外すことができます。クリックしてドラッグすると、ウィンドウ内の好きな位置に移動できます。パネルがサイズの小さなコントロール セットに変わります。

再生ウィンドウの下部にパネルをドラッグすると、フルセットのコントロールに戻ります。

ビデオ拡大を調節する

ビデオ拡大オプション(CineView)を使用して、ビデオ再生の縦横比を調節します。

注意: *縦横比* とは、再生ウィンドウの高さと幅を指します。縦横比は、ワイドスクリーン ビデオの場合は 16:9、標準ビデオの場合は 4:3 に設定されています。

以下の図にビデオ拡大オプションを示します。

オフ(4:3)



ほとんどのウィンドウ(ワイドスクリーンではないもの)に合う標準フレーム サイズです。

シネマ

ワイド(16:9)



ワイドスクリーン ビデオは、パノラマ式の再生ウィンドウを備えています。

ズーム




ワイドスクリーンのコンテンツを拡大して、上部と下部のスクリーンのバーを最小化します。



ビデオを縮小・拡大して、再生ウィンドウに合わせます。

ビデオ拡大(CineView)モードを調節するには:

- 1 [ビデオ スケーリングを変更] ボタンをクリックします 。
- 2 次のいずれかのオプションを選択します。
 - **ワイド**:ワイドスクリーンにフォーマットされていないビデオをワイドスクリーンに変換します。
 - **シネマ**: 黒いバーを最小化し、現状の縦横比を維持したまま、ビデオをワイドスクリーンに変換します。
 - **ズーム**:ビデオを縮小・拡大して、再生ウィンドウに合わせます。
 - **オフ(標準)**:CineView 調整は行いません。オリジナルの縦横比を使用してビデオを再生します。

以下も参照してください:

- [キーボードショートカット](#)
- [CinePlayer 設定](#)

 [ページのトップへ](#)

メモ:お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

キーボード ショートカット

リモート コントロール/ 再生ボタン	キーボード コントロール	機能
再生	スペースバ ー、 または Ctrl + Shift + P	再生を開始/再開します。
一時停止	スペースバ ー	再生を一時停止します。
停止	S	再生を停止
前へ	左矢印 、または Ctrl + Shift + B	DVD/BD: 現在のタイトルの前に チャプターにスキップします。
		VCD: メニューが表示されている場 合、前のメニューに戻ります。タイト ルが再生されている場合、前のチャ プターにスキップします。
次へ	右矢印、 または Ctrl + Shift + N	DVD/BD: 現在のタイトルの次の チャプターにスキップします。
		VCD: メニューが表示されている場 合、次のメニューに戻ります。タイト ルが再生されている場合、次のチャ プターにスキップします。
巻戻し	Ctrl + 左 矢印	再生を巻き戻します。複数回押す と、使用可能な再生速度を周期的 に繰り返して再生します。
早送り	Ctrl + 右 矢印	再生を早送りします。複数回押す と、使用可能な再生速度を周期的 に繰り返して再生します。
ミュート	A	オーディオをミュート/再開します。
音量を上げる	Ctrl + 上 矢印	音量を上げます。
音量を下げる	Ctrl + 下 矢印	音量を下げます
ディスク メニ ュー	Ctrl + M	現在再生中のディスクの一番上の 階層のメニューを表示します (DVD/BD のみ)。
サブタイトル	Ctrl + C	字幕を表示/隠す複数回押すと、使 用可能なサブタイトルトラックを周

		期的に繰り返して表示します。
言語	Ctrl + L	言語トラックを変更します。複数回押すと、使用可能な言語トラックを周期的に繰り返して表示します。
アングル		ビデオのアングルを変更します。複数回押すと、使用可能なビデオアングルを周期的に繰り返して表示します。
OK		選択したメニュー ボタンを有効にします。
テンキー		ボタンを番号で選択します。
Enter	Enter	番号で選択したボタンを起動するか、選択したコマンドを起動します。
クリア		ボタン番号を消去します。
セカンダリ オーディオ	Ctrl + Shift + A	BD のセカンダリ オーディオをオン/オフにする
セカンダリ ビデオ	Ctrl + Shift + V	BD のセカンダリ ビデオをオン/オフにする
ポップアップ メニュー	Ctrl + P	BD のポップアップ メニューを表示
	Ctrl + I	左右の目の位置をスイッチング 3D 映像
	Ctrl + O	3D 表示形式を変更する
	F1	CinePlayer ヘルプを表示
	Ctrl + U	再生画面をキャプチャし、画像として保存
	Esc	フルスクリーン モードを終了

以下も参照してください：

- [ディスクを再生する](#)
- [ビデオ フォルダーからビデオを再生する](#)
- [ハードドライブ上のファイルからビデオを再生する](#)

 [ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

ビデオからイメージをキャプチャする

CinePlayer で再生中のビデオのスクリーンショットをキャプチャするには、キーボードの **Ctrl + U** を押してください。

設定 ボタン、次に**キャプチャ** タブをクリックし、イメージの保存場所や保存する際のファイル形式をコントロールする設定にアクセスします。詳しくは、[キャプチャ 設定](#)を参照してください。

[ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。



CinePlayer 設定

設定ダイアログで CinePlayer をカスタマイズし、システムに合った最適な再生を実現します。

CinePlayer の設定を変更するには:

- 1 設定ボタンをクリックします。



- 2 設定ダイアログが開きます。
- 3 タブをクリックすると、そのタブに対して使用可能な設定が表示されます。

以下も参照してください:

- [全般の設定](#)
- [言語の設定](#)
- [ビデオ設定](#)
- [リージョン コントロール設定](#)
- [再生オプションの設定](#)
- [キャプチャ設定](#)
- [3D 設定](#)
- [ディスク設定](#)
- [オーディオ設定](#)
- [CineView HD のアップスケール設定](#)

[ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

CinePlayer

全般の設定

全般タブで以下の項目をカスタマイズします：

- **アプリケーション起動ウィンドウの状態** - アプリケーションは全画面で起動するかを指定します。
- **ツールチップを表示** - リモートコントロールで起動したとき、またはマウスポインターをその上に置いたとき、ボタンまたはコントロールの機能を表示するかを指定します。
- **透明ウィンドウ** - CinePlayer ウィンドウを透明、あるいは不透明のいずれかに設定します。変更項目を有効にするには、CinePlayer を再起動する必要があります。

[ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンラインヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

CinePlayer 言語の設定

言語タブで以下の項目をカスタマイズします：

- **優先オーディオ言語** – ドロップダウン リストから言語やその他のオプションを選択します。
- **優先字幕言語** – ドロップダウン リストから言語やその他のオプションを選択します。

注意： これらの設定は、ディスクのタイトルごとに無効にできます。

 [ページのトップへ](#)

メモ： お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

CinePlayer

ビデオ設定

ビデオ タブで以下の項目をカスタマイズします:

- **クローズド キャプション** - クローズド キャプションを表示するタイミングを指定します: 表示しない、利用可能な場合は常に、あるいは音声をミュートに設定した場合のいずれかです。
- **ビデオ拡大 (CineView)** - ビデオの表示オプションを選択できます。詳細については、[ビデオ拡大を調整する](#) を参照してください。
- **[ハードウェア アクセラレーション (DXVA)]** - ソフトウェアですべてのビデオのデコーディングを実行するようにプレーヤに指定する場合は、[オフ] を選択します。この設定は再生の性能とグラフィック品質に影響します。

[ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

リージョン コントロール設定

リージョン コントロール タブを使ってカスタマイズする

- **リージョン コントロール** – ドロップダウン リストから優先するドライブ、およびリージョンを指定します。

注意: リージョン コントロール 設定には、リージョン コードを変更できる回数の制限を記載した注意事項が表示されます。

[ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。



CinePlayer

再生オプションの設定

再生オプション タブで以下の項目をカスタマイズします：

- **ファイル タイプの関連付け** – CinePlayer と関連付けたいファイル タイプを選択します。

 [ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

キャプチャ設定

キャプチャ タブを使って、CinePlayer ウィンドウでスクリーンショットをキャプチャする際、以下の設定をカスタマイズします：

- **キャプチャした画像の縦横比** – ビデオ キャプチャのカスタム サイズを指定、またはオリジナルのサイズを使用します。
- **イメージ ファイルの保存先** – キャプチャしたイメージのデフォルト設定を管理できます。

ページのトップへ

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。



CinePlayer

3D 設定

3D タブで以下の項目をカスタマイズします：

- **3D 処理を有効にする** – 3D 処理をオン/オフにします。
- **表示** – リストから 3D 対応ディスプレイを選択します。特定のディスプレイが見つからない場合、一般設定が使用できます。CinePlayer が出荷時にインストールされていなかった場合は、コンピューターの製造元によってこのオプションが設定されている可能性があります。
- **CineView 3D 変換を有効にする** – この設定を選択すると、2D ムービーが 3D に変換されます。

 [ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

CinePlayer ディスク設定

ディスク タブで以下の項目をカスタマイズします：

- **既定のディスクドライブ** – ディスクの再生用に優先的に使いたいディスクドライブです。
- **マウス ホイール動作** – ユーザーの選択に基づいて、マウス ホイールを前後に移動することによって、[高速側のみ選択]、[全速から選択]、[音量]、または [次へ/前へ] を制御することができます。
- **前のタイトル再生を再開** – 以前に表示したタイトルの再生を再開する場所を、先頭から、または最後に表示した位置からにするかを指定します。あるいは、再生する前の指定するように求められます。
- **ディスクが検出された場合の動作** – ドライブにディスクが検出された場合にとるデフォルトのアクションをコントロールすることができます。
- **ハードウェア テストを実行する** – この設定をチェックした場合、視聴するディスクがお使いのディスクドライブに適合しているかを確認します。

 [ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.

オーディオ設定

オーディオ タブで以下の項目をカスタマイズします：

- **デバイス** – 使用可能なオプションは、コンピューターにインストールされているオーディオ デコーダーによって異なります。選択するオプションによって異なりますが、追加の **スピーカーおよびオーディオ処理** オプションが使用できます。
- **低周波数効果を有効にする** – 低周波効果は、低周波の低音データを送信する 5.1 サラウンド サウンド システムのひとつのチャンネルです。はい を選択すると、オーディオ出力の選択に基づいてさまざまなこれらのサウンドが再現されます。いいえ を選択すると、オーディオ出力の選択にかかわらず低周波効果は抑制されます。

警告： 低周波効果は、スピーカーが 120 Hz 未満の低周波信号を出力できる場合にのみ選択してください。低周波効果はこれらの周波数を再現するように設計されていないスピーカーを壊してしまう可能性があります。

- **外部オーディオ デバイスでサポートされているオーディオ** – コンピューターがステレオ レシーバー、または追加オーディオ フォーマットをサポートする HDTV などの再生デバイスに接続されている場合、ここで一覧表示されます。希望するフォーマットをリストから選択してください。

ページのトップへ

メモ：お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

CineView HD のアップスケール設定

CineView HD のアップスケール設定で以下の項目をカスタマイズします：

- **CineView HD のアップスケールを有効にする** – 高解像度のコンピューター モニターやテレビで再生する標準画質ムービーの品質を向上させます。

 [ページのトップへ](#)

メモ: お使いのソフトウェアのバージョンによって、上で説明している機能の一部を使用できない場合もあります。オンライン ヘルプで説明しているすべての機能を十分に活用できるようにアップグレードする方法については、www.roxio.com をご覧ください。

ROXIO

© Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.